

災害時の備え、できていますか？



南海トラフ巨大地震の30年以内の発生確率は70～80%

最大震度

6強

亡くなる方

約15,000人

全壊する建物

約70,000棟

いつ起こるか分からない地震から命を守るために備えましょう！

「南海トラフ巨大地震等による
広島県地震被害想定結果について」より

揃えて
おこう！

非常時持出品・備蓄品

必ず必要なもの

- ・現金・預金通帳、印鑑
- ・保険証、免許証、権利証

安全・安心・情報収集のために

- ・常備薬・懐中電灯
- ・手回しラジオ
- ・モバイルバッテリー、充電器

健康管理のために



食料は最低でも…

3日分 × 家族の人数

避難生活のために

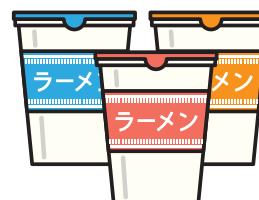
- ・飲料水・食料
- ・下着、衣類
- ・タオル類

水は最低でも…

3リットル × 3日分

使いながら
備蓄

ローリングストックを実施



食べる

ストック
する



買う

日頃から、食材等を多めに買っておき、ふだん使いしながら、使った分を買い足して、備蓄する方法です。

供給量不足の時
重要

自動車等の燃料の備えも重要です！

災害時の備えとして、ガソリンなどの燃料についても、日常的に一定量以上（ガソリン満タン、灯油プラス1缶）を備えておくことが重要です。

POINT! 被災直後に一時的に電気、ガスが止まり、熱源を失ってしまった時は…

カセットコンロのような熱源もとても重宝されますので、カセットコンロ・カセットボンベの備えも！



地震はいつ起るかわかりません

誰でも
簡単！

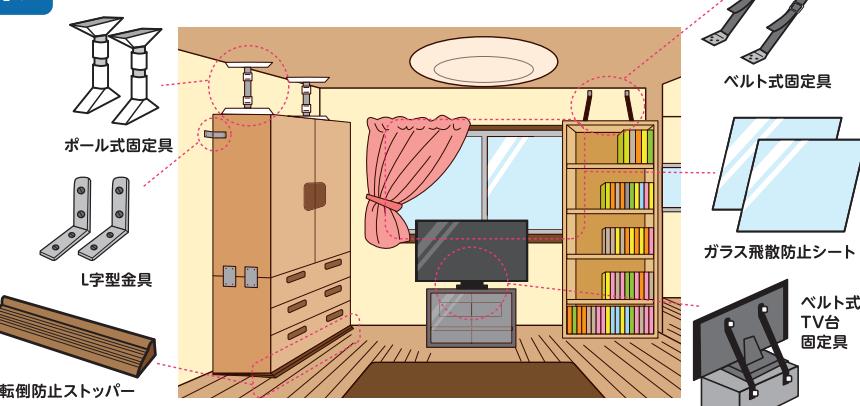
家具類の転倒等防止対策！



L字型
金具
ベルト式
固定具
ポール式
固定具
転倒防止
ストッパーなど
大 ← 器具の効果 → 小

POINT!

- ・壁などに直接固定する方法が効果的
- ・上下が分割している家具は金具で連結
- ・2種類以上の器具を組み合わせるなど



家の中の
危険箇所
チェック！

- 倒れた時に危険な家具類はないか
- 避難の妨げになる家具類はないか
- 動いたり、飛び出したりするものはないか

POINT!

「家具は必ず倒れるもの」と考えて
日頃より転倒防止等の対策を行い、
災害時に備えておきましょう！



**大雨
に備えて!**

災害から命を守るためにの確認事項

避難行動のポイント1

安全な場所にいる人は、避難する必要はありません。

日頃から、お住いの地域のハザードマップで、災害発生のおそれがある場所かどうかを確認しましょう。

避難行動のポイント2

避難する先は、市町が指定する避難所だけではありません。

日頃からよく相談して、緊急時に身を寄せられる親戚や知人宅など、安全な避難先を確保しておきましょう。

避難行動のポイント3

警戒レベル③、④が出たら、危険な場所から避難しましょう。

台風の接近など、災害発生の可能性が高いと思われる場合は、発令される前でも早めに避難してください。

スマホで備える、「Yahoo!防災速報」アプリの「防災タイムライン」



風水害・地震・津波に対応!!

- 住所を入力するだけで、自宅周辺の風水害による災害リスクや地震による揺れやすさや津波浸水想定が分かる
- 世帯構成に合わせた備蓄品や、災害の種類ごとの避難先が確認できる
- 緊急時の行動確認のタイミングをプッシュ通知でお知らせ

アプリ画面下のメニュー
「防災手帳」をタップした後、
「防災タイムライン」をタップ!



「Yahoo!防災速報」アプリを
ダウンロードして
「防災タイムライン」を作成しよう!

備蓄品チェックリスト



飲料水(3日分以上)	食料(3日分以上)	簡易トイレ	懐中電灯	ラジオ	マッチまたはライター・ローソク
救急箱	下着・靴下・衣類	予備の電池	衛生・感染症対策	ティッシュ・タオル	おむつ
ポリ袋	ヘルメット	携帯充電器	モバイルバッテリー	カセットコンロ	給水用ポリタンク

広島県のハザードマップ公表状況

各市町のハザードマップで、日頃から身の周りの危ない場所を確認しておきましょう!

◆広島県のハザードマップ公表状況◆

<http://www.bousai.pref.hiroshima.jp/out/public/hazardmap/>

避難所・避難場所検索

ハザードマップの確認と合わせて、避難場所や避難経路の安全性を確認しておきましょう!

«最寄りの避難場所が分からない場合は、ポータルサイト「はじめの一歩」で検索!»

◆避難所・避難場所検索◆ <https://www.gensai.pref.hiroshima.jp/search/>

家族との連絡の取り方も決めておこう!

いざという時のために、どういう方法で家族と連絡をとるか、話し合って決めておきましょう。



広島県「みんなで減災」県民総ぐるみ運動

詳しくはホームページでご確認ください。▶▶▶

減災 はじめの一歩

検索

